



高野校だより

校訓

至誠

進取

自治

協同

舞鶴市立高野小学校
令和7年度学校だより
第4号
令和7年7月1日発行

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax 78-3050
HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>

つながりの中で はぐくまれる心

6月には、生活科の校区探検、社会見学、そして野外活動など学校の外に出て学習する日が多くありました。これらの学習を通じて、学校外の方から多くのことを教えていただいたり、友達とのつながりの中で学びを深めたり、集団としての高まりが見られたりしました。友達とともに2日間を過ごした野外活動では、自分から進んで動くこと、友達と力を合わせて活動することの大切さや喜び、自然と向き合う厳しさなどを感じ取ったことと思います。「燃えろよ燃えろ」「キャンプだホイ」「マイムマイム」など闇の中で火を囲んで、仲間とともに歌ったり踊ったりした楽しいひと時はかけがえのない思い出になったことと思います。

さらに6年生のリーダーを中心に活動をしているなかよし班遊び、なかよし班掃除では、上級生は下級生のことを考えて行動したり、言葉かけをしたり、また下級生は上級生の行動や言葉かけにより自分たちの行動につなげたり、自分の目標にしたり、あこがれたりするなど、相互のつながりによって大きな成長につながる活動であるとらえています。6年生がリーダーとして活動する時には、決して楽しいことばかりがあるわけではなく、準備に苦労したり、思い通りにいかなかったりすることも多々あることと思います。それでも一生懸命になっている6年生の姿はとても立派で、頼もしく、下級生に慕われている姿があるのは高野小学校のよき伝統が脈々と受け継がれているのではないかと考えています。恥ずかしくて話にくそうにしている1年生に寄り添って、とても優しくかかわっている姿をよく見かけます。そういったさりげない行動が下級生の安心につながり、上級生へのあこがれとなり、自分の目標になるのではないかと考えています。なかよし班だけではなく6年生は入学した時から、1年生に積極的にかかわっています。入学したての頃の不安な気持ちに6年生はそっと寄り添い、朝の準備を一緒にしたり、休み時間に一緒に遊んだり、行事の時には特に1年生のことを気にかけて、導いてきました。そのためか1年生は6年生のことを心から慕い、今では安心して、本当に楽しそうに学校生活を送っています。



なかよし班そうじの様子



ドッジボールをする1年生

こういった他学年とのつながり、学年をこえたかかわり合いがあらゆる場面で見られることはとても素晴らしいことでもあります。子どもたちが持つこの豊かなつながりが今後も大切に受け継がれることを願っております。

6月はいじめ対策強化月間でもあり、友達のこと、自分のことを見つめ直す期間でもありました。月初めの集会では『高野小学校の子どもたちには、いいところがたくさんあります。いいところは一人一人違います。そんな友達のいいところに目を向け、よさを認め合い「ありがとう！」「いっしょにやろう！」「助かったよ！」「さすが！」などの言葉が飛び交い、そして自分の目標に向かって一生懸命頑張る、相手に対する気遣いや思いやりがあふれ、「ステキな言葉やステキな行動」でいっぱい学校をみんなの力で作りましょう。』といった内容の話をしました。

いじめ対策強化月間では、アンケートの記述を基に話し合いをしたり、相手がどんなことを考えているのか思いを巡らせたり、どういった行動をとることがよかったのかを考えたりする機会が多くありました。人と人とが接する中で「仲良くする方法」「みんなが安心して過ごせる学級・学校」について考え、話し合いました。今後も引き続き、子どもたちの様子を注意深く見守っていきます。

草刈りに来ていただいていたシルバー人材センターの方々に、「ありがとうございます。」と元気よく自然にお世話になっていることへのお礼の気持ちを伝える子どもたちの姿をよく見かけました。相手への優しい気持ちと感謝の思いを言葉で素直に伝える子どもたちのよさを改めて感じたとともに、そのよさが今後も広がっていくことを願っています。

1学期最後の月になりました。間もなく迎える夏休みを前に、学習も生活もまとめの時期に入ります。学校では引き続き、キラリと光るその子のよさを大切にはぐくんでいきます。保護者の皆様、地域の皆様には、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

校長 材木 敏志 教職員一同